

## 政府の「政策コンテスト」にパブリックコメントをお願いします！

室蘭工業大学の運営資金（国から大学の運営財源として交付される資金）は、国立大学の法人化後6年間で3億8千万円削減されました。この間本学においては、人件費削減をはじめ、運営経費の節減、外部資金の獲得等により、大学運営に支障が生じないよう努力してまいりました。

しかし、平成23年度の政府予算については、我が国の厳しい財政状況により、各省庁に一律、前年度予算の10%削減が義務付けられました。一方で、文部科学省では授業料免除枠の拡大、無利子奨学金の拡大、大学施設の耐震化、若手研究者を支援する科研費等の国立大学法人に関連する事業については、政府の1兆円超を財源とした「元気な日本復活特別枠」の中で、政府の「政策コンテスト」を経て配分されることとなりました。

この「政策コンテスト」は、各省庁が特別枠に要望した事業に国民の声を反映させる仕組みで、既に、9月28日からインターネットを利用したパブリックコメント（意見公募）の募集が開始されています。この結果は、政策の優先順位付けの基礎資料として活用されますので、国立大学法人に関する要望事業が、国民の理解と高い支持を得ることが極めて重要です。

つきましては、国民の皆様の声がパブリックコメントを通して、平成23年度予算に反映され、元気な日本復活の原動力となりますよう、**多くの皆様の積極的な参加**を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

国立大学法人室蘭工業大学  
学 長 佐 藤 一 彦

- ・[文部科学省所管「元気な日本復活特別枠」要望事業及び説明資料URL](#)
- ・[パブリックコメント応募方法](#)